令和8年2月

News Release

静岡県商工会連合会

県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和8年1月期　小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和８年１月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調 査 概 要

（１）調 査 時 点　令和８年１月 31 日
（２）調 査 対 象　県下 35 商工会（うち 35 商工会より回答）【回収率 100％】
（３）調査対象業種　製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
（４）調 査 方 法　商工会の経営指導員に対するアンケート方式
（５）集 計 方 法　質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概 要（トピックス）

【コスト高と人手不足が全業種に影響する中、需要動向により景況感は一部持ち直しも、先行き不透明感が続く】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-20.0（前月-21.4、前年同月-20.3）で、前月比 1.4pt 好転した。建設業と小売業で持ち直しの動きがみられる一方、製造業とサービス業では悪化した。原材料や資材価格の高止まりや最低賃金改定の影響、人手不足が共通の課題となっており、需要の回復が業況改善に十分結び付いていない。

【製造業】

業況は-17.1（前月-14.3、前年同月-21.5）と前月に比べ 2.8pt 悪化した。仕入価格の高止まりや円安による輸入コスト増が収益を圧迫している。抹茶需要の高まり等が一部で明るい材料であるものの、人手不足や最低賃金改定により利益率の低下が課題となっている。

【建設業】

業況は-14.3（前月-22.8、前年同月-23.5）と前月に比べ 8.5pt 好転した。リフォーム等の需要は堅調で売上機会はあるものの、慢性的な人手不足で受注対応や工期に支障が生じている。

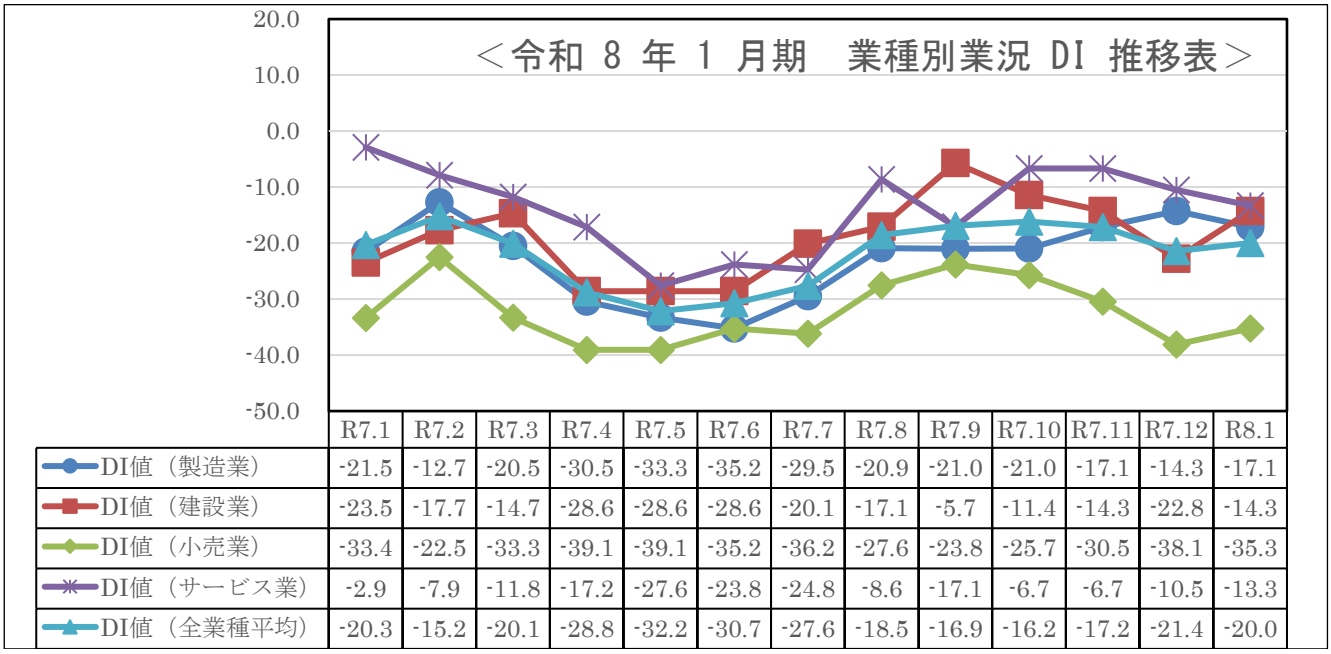
【小売業】

業況は-35.3（前月-38.1、前年同月-33.4）と前月に比べ 2.8pt 好転した。年始特需により一時的な売上増も、その反動で以降の動きは鈍い。衣料品では顧客の高齢化やネット購入の定着により顧客数が減少している。粗利確保に向け取扱商品の見直しを進める動きもみられる。

【サービス業】

業況は-13.3（前月-10.5、前年同月-2.9）と前月に比べ 2.8pt 悪化した。旅館等では競争激化や後継者不足で経営不安が高まっている。外国人観光客減少の影響は限定的との声もある。

3 本調査に関する問合せ　静岡県商工会連合会　産業振興課℡054-255-9811〔担当：増田・片平〕



	R7.1	R7.2	R7.3	R7.4	R7.5	R7.6	R7.7	R7.8	R7.9	R7.10	R7.11	R7.12	R8.1
DI値（製造業）	-21.5	-12.7	-20.5	-30.5	-33.3	-35.2	-29.5	-20.9	-21.0	-21.0	-17.1	-14.3	-17.1
DI値（建設業）	-23.5	-17.7	-14.7	-28.6	-28.6	-28.6	-20.1	-17.1	-5.7	-11.4	-14.3	-22.8	-14.3
DI値（小売業）	-33.4	-22.5	-33.3	-39.1	-39.1	-35.2	-36.2	-27.6	-23.8	-25.7	-30.5	-38.1	-35.3
DI値（サービス業）	-2.9	-7.9	-11.8	-17.2	-27.6	-23.8	-24.8	-8.6	-17.1	-6.7	-6.7	-10.5	-13.3
DI値（全業種平均）	-20.3	-15.2	-20.1	-28.8	-32.2	-30.7	-27.6	-18.5	-16.9	-16.2	-17.2	-21.4	-20.0

＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

・機械金属業では補助金の活用により新たな取組みが可能となり、今後は営業を強化して自動車部品の割合を減らすことでリスク管理を進めていく動きがみられる。（伊豆）
・製茶業において、抹茶需要の高まりにより番茶の価格が高騰している。（富士駿東）
・仕入価格は高止まりしており、海外輸入品については円安の影響がみられる。（中部）
・楽器製造業では安定した受注が続いているものの、最低賃金改定により利益率が悪化している。（中東遠）
・繊維工業では下請け（内職者）が不足しており受注に十分対応できない状況である。（西遠）

【建設業】

・売上拡大の機会はあるものの、人手不足により受注に対応できていない状況であり、若手人材の定着率の低さも課題となっている。（伊豆）
・資材価格の高騰や人手不足を感じる事業者が多く、新築は厳しい状況であり、リフォームで収益を確保している。（富士駿東）
・配管工事業では修繕工事の受注が増加している一方、人手不足により工期の遅延が発生している。（中部）
・リフォームや修繕案件は堅調である一方、新築案件が少なく先行きに不安がある。またガソリン価格は下落するも、資材価格の高騰により利益は減少傾向が続いている。（中東遠）
・電気工事業では人材不足が顕著であり、職人の確保をめぐる競争が生じている。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

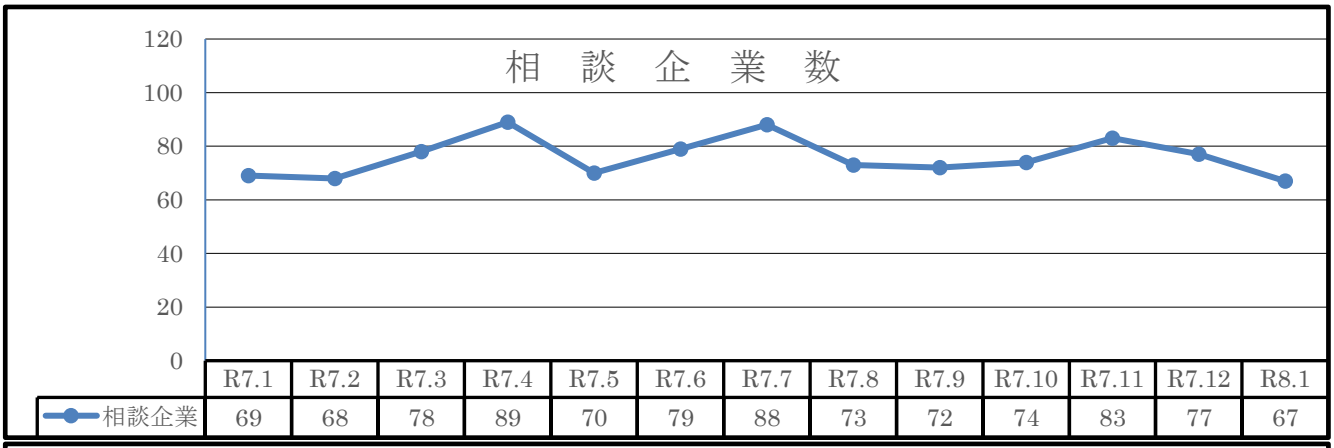
・衣料品では常連客の高齢化により顧客数が自然減となっている。新規顧客の獲得を目指しているものの、若年層はネット購入が中心であり難しい状況である。（伊豆）
・粗利が減少傾向にあり経営を圧迫していることから、粗利の確保が見込める商品への切り替えを進めている。（富士駿東）
・年始の購買需要で売上は伸びたものの、その反動で以降の売上は伸び悩んでいる。（中部）
・耐久消費財では新年に入り売上が落ち着いてきており、今後の新生活需要や花粉シーズンに伴う空気清浄機関連の販売に期待している。（中東遠）
・食料品では百貨店催事に出展し、商品の認知度向上に繋がる良い機会となった。（西遠）

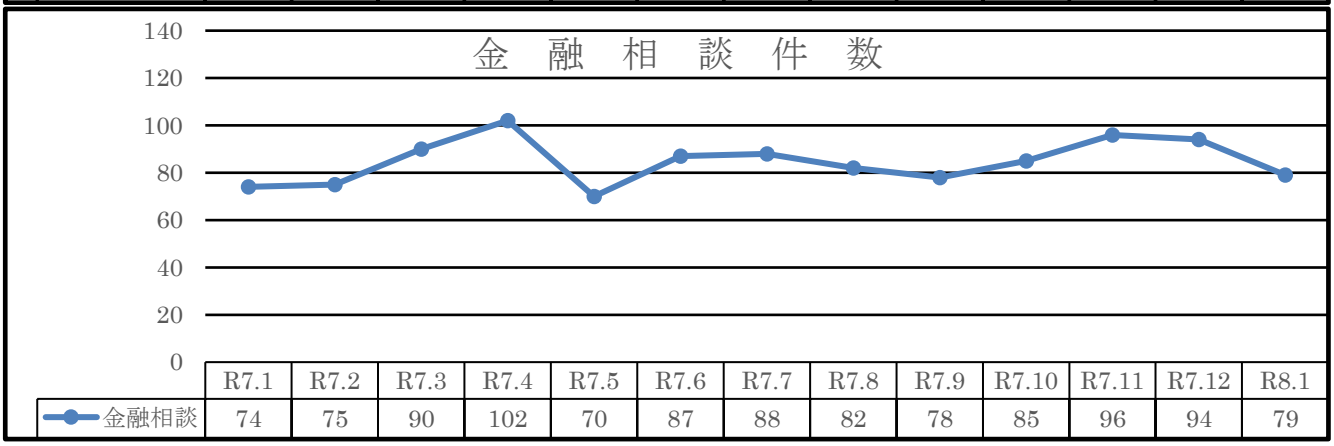
【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

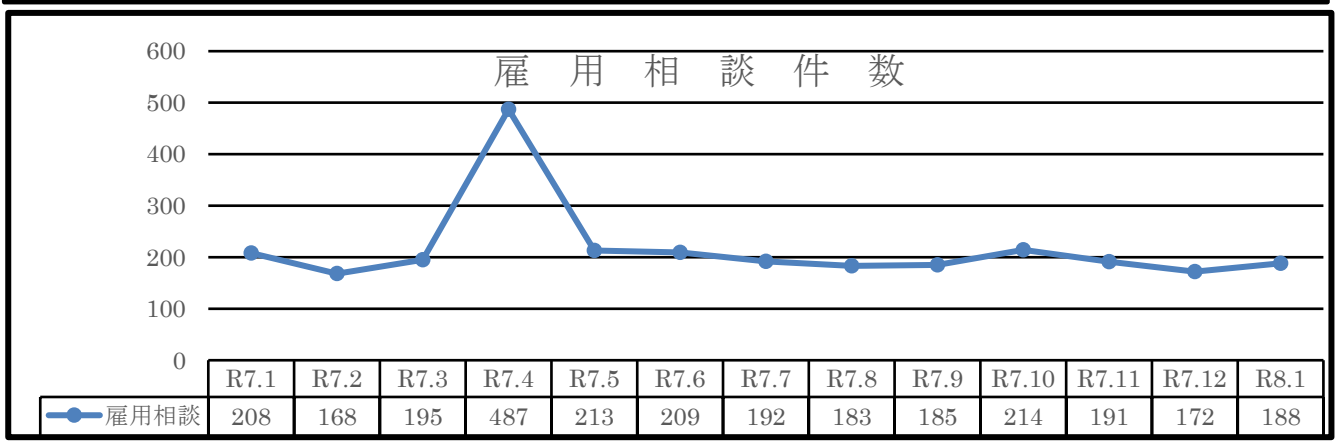
・旅館業では近隣市町の同業者との競合が激化しており、事業の存続が危ぶまれる事業者がみられる。加えて、多くの事業者が後継者不足という課題を抱え、不安が大きい。（伊豆）
・外国人観光客は減少傾向にあるが、旅館業では売上への影響は限定的である。（富士駿東）
・洗濯業では地域内で唯一の事業所がコロナ禍前の売上水準へ回復傾向にある。（中部）
・洗濯業では年末年始に着用した衣類のクリーニングが好調である一方、コスト高が続いている。（中東遠）
・理美容業では成人式の着付け人数が例年より減少し、少子化の影響を感じている。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告（令和8年1月期）

内容別内訳 （※１件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント）	今月	前月	前月比
【相談企業数】	67	77	−10
【金融相談件数】	79	94	−15
新規融資（借換えを除く）	59	73	−14
既存債務の借換え	11	14	−3
借入れ条件変更	2	2	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	7	5	2
【雇用相談件数】	188	172	16







【金融相談】

金融相談件数は 79 件と前月（94 件）に比べ 15 件減少した。既存融資の借換えや設備資金、創業資金に関する相談が引き続きみられる一方、返済負担の重さから条件変更の相談もみられた。また近年は創業者からの融資相談が増加傾向にある。

＜経営指導員コメント＞

・追加資金を含む既存融資の借換えや土地取得費用等の設備資金、創業資金に関する相談があった。（富士駿東）
・例年より大幅に増加した受注に対応するため、新規従業員の雇用に向けた運転資金について、マル経融資の斡旋を行った。（中部）
・既存融資の返済負担が重く、借換え等に関する相談があった。（中東遠）
・高額な創業資金の相談があり、支援を行っている。また、ここ数年は創業者からの融資相談が増加傾向にある。（西遠）

【雇用相談】

雇用相談件数は、188 件と前月（172 件）に比べ 16 件増加した。最低賃金改定の影響により、人件費負担への懸念が多く聞かれた。また、労務管理や賃金計算、助成金活用に関する相談に加え、人手不足を背景とした採用・定着対策、外国人雇用に関する相談も増加傾向にある。

＜経営指導員コメント＞

・最低賃金の上昇により厳しい状況との声が小規模事業者から多く聞かれる。そのため、家族従業員で対応しようとする動きがみられる。（伊豆）
・最低賃金改定に伴う原資確保に向け、経営力向上に関する情報を適宜案内した。（富士駿東）
・労務管理に関する相談が寄せられた。（中部）
・退職金や業務改善助成金、賃金計算、離職票作成等に関する相談があった。（中東遠）
・人手不足の影響もあり、採用や人材定着に向けた社内体制の改善、外国人雇用、助成金活用等に関する相談が増加している。（西遠）

【その他商工会管内に関するコメント】

・1/24（土）～25（日）に遠鉄百貨店「えんてつグルメセレクト」ＰＯＰＵＰ会場にて河津町商工会デーを開催し、２事業所が出展・販売を行った。（河津町）
・1/2（金）に「新春！堂ヶ島もち投げ大会」が開催され、風が強く寒い天候であったものの、多くの観光客が訪れ盛況となった。また町が進めるロケ誘致の取組みが成果を上げており、撮影隊や観光客の増加がみられる。（西伊豆町）
・1/17（土）から「土肥桜まつり」が開催されている。（伊豆市）
・1/24（土）に「函南ブランドマルシェ」を開催し、函南ブランド認定品の展示販売イベントを実施した。（函南町）
・1/22（木）に「柿田川こだわりの逸品」の認定証授与式を開催し、新たに２点が認定された。（清水町）